

「イノシシ&シカと共生できるか？その答えを探るセッション」

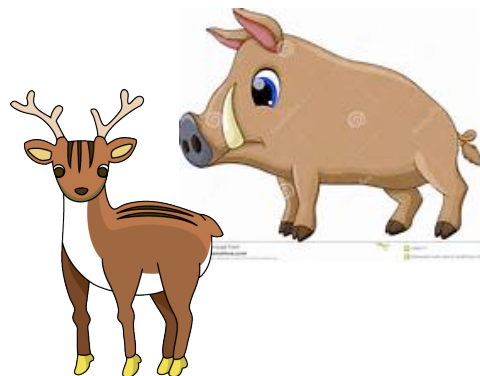
— 大多喜、そして他地域でも抱える害獣の悩みを解決するための意見交換 —

イノシシ&シカ・・・大多喜の農家の悩み。
いつからだろう？なぜだろう？どうすればいいだろう？
いま、できることの答えを、探しましょう。

そのためには、

- ①イノシシ&シカなどと、共生することはできないか？
- ②イノシシ&シカなどを、効果的に活用できないか？
- ③イノシシ&シカなどを、減量化することはできないか？
- ④私ならこう思う、こうしたい！

その方法を話し合い、できることを探し出しましょう。



今回の efco セッションは、大多喜のほか、多くの地域で、問題となっている「イノシシ&シカ」をテーマに掲げました。「農作物での被害をなくし、里山を元気になる」大多喜ならではの答えを、講演とセッション（意見交換）を通じて、探し出しましょう。

【主催】

一般社団法人 efco.jp

<http://efco.jp/> <http://efco-jp.jimdo.com/>

老川小学校を基地として地域活性化を進めている団体です。

【内容】

日時： 2015年10月18日（日） 13:30～16:30 （開場 13:00）

会場： 旧老川小学校多目的室

次第：

「序」講演：「国の鳥獣被害対策・施策について」 —13:30～14:20—

講演者調整中（農林水産省関東農政局農村振興部農村環境課）

「破」事例：「イノシシ&シカの被害と捕獲の実情紹介」 —14:20～15:10—

関係参加者（大多喜町役場、地元関係団体、有志）

— 休憩：15:10～15:20 —

「急」セッション：「地域資源としてのシカ&イノシシ」 —15:20～16:30—

参加者全員によるイノシシ&シカなどの活用について意見交換と提案

西畑明信（一社 efco.jp 理事、ST（株）代表取締役）

【参加費】 500円（資料代、コーヒー付）

【参加申し込み&連絡先】 参加人数：40名まで

各参加者（複数可）の氏名と連絡先（メール、携帯電話、居住地区）、合計人数を
佐藤建吉（fax:0470-85-0546, email:ksato@efco-dot-jp.com, 携帯電話：
090-1268-5882）宛に、お知らせください。